

兵庫県 高校入試情報

令和7年度兵庫県入試の全体傾向

●入試問題の構成と特色

○大問4問からなるが、各大問は2つの中間に分かれているので、実質8問である。物理・化学・生物・地学からまんべんなく出題されている。

●出題傾向について

○実験・観察を中心に、選択式の問題が多く出題されており、基本的な事項だけでなく思考力が要求される問題もある。

★兵庫県の入試は、『理科の新研究』でバッチリ！

■ 計算問題の出題

・計算問題が毎年出題されている。
基本公式をしっかりと覚えておく必要がある。

新研究で対策！

- 「即効チェック4 重要計算32」(p.172～173)と「入試実戦講座2 公式・計算問題」(p.180～181)で、重要な公式や法則を用いた計算問題の練習ができます。
- 「即効チェック5 グラフ10」(p.174～175)と「入試実戦講座3 グラフ問題」(p.182～183)で、グラフを用いた計算問題に取り組みます。

■ 実験・観察の基礎を問う出題

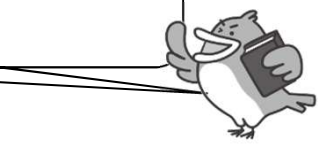
・重要な実験の目的や方法・結果をおさえ、さらにそこから考察する力を身につけておく必要がある。

新研究で対策！

- 各単元の解説ページ「実験（観察）」で、操作の方法や結果などのポイントをわかりやすくまとめています。A問題で確認・練習することができます。
- 「特集 観察の基本操作」(p.12～13)「特集 実験の基本操作」(p.26～27)「即効チェック1 試薬・指示薬・基本操作20」(p.166～167)で、実験・観察時の注意事項を特集しています。

★新研究で出題した兵庫県の入試問題(令和7年度)
◆p.123 大問2「酸とアルカリの反応」

令和7年度兵庫県入試では、
計算問題が出題されました。
重要な公式をおさえておきましょう。



★兵庫県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

出題内容別の傾向	単元名／項目	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	1年内容				
	植物のなかま		●		▲
	動物のなかま			▲	
	物質の区別, 気体の性質		▲	●	●
	水溶液の性質		●		
	物質の状態変化		▲		
	光の性質				●
	音の性質/力のはたらき	▲		▲	
	火山と地震	●			●
	地層と過去のようす			●	▲
	物質の分解, 原子・分子				
	物質の化学変化～酸化・還元, 化学変化と熱～			▲	
	化学変化と物質の質量			▲	
	生物と細胞/光合成と呼吸				●
	根・茎・葉のつくりとはたらき/行動のしくみ	●			
	消化と吸収			●	
	呼吸・血液の循環・排出のしくみ				
	気象観測と空気中の水蒸気		●		
	天気の変化		▲		
	電流の性質		●		▲
	電流のはたらき	●	▲		▲
	2年内容				
	水溶液とイオン, 電池とイオン	●	▲		
	酸・アルカリとイオン	●			●
	生物の成長とふえ方		▲	●	
	力と運動	●		●	
	仕事とエネルギー				
	いろいろなエネルギー	▲	▲		
	天体の動きと地球の自転・公転			●	
	太陽系と惑星				●
	自然界のつり合い		●		
	3年内容				
	科学技術と人間/自然と人間				▲
	大問数	4	4	4	4
	小問数	32	32	32	32
	記号解答	24	25	29	28
	短文記述	0	0	0	0
	計算問題	6	7	3	4
出題形式別の傾向	図・グラフ, モデル	0	0	0	0

●…大問の主テーマとして出題された単元。 ▲…大問に1～2問程度出題された単元。